

教員個人調書（様式その1）の記載要領

1 記載にあたって

- (1) 以下の各項目についての内容をよく確認し、記載してください。
- (2) 教員個人調書及び教育研究業績書について、年を記載する箇所は、必ず西暦で記載してください。

2 「履歴書」欄について

- (1) 「氏名」は、戸籍上の氏名を記入してください。
- (2) 満年齢は記入日現在における満年齢を記載してください。
- (3) 「現住所」は、郵便番号を含め、正式な住居表示等に従って都道府県名から記載してください。

<記入例>

履 歴 書					
フリガナ	テンシ ハナコ	性別		生年月日（年齢）	19**年*月*日（満**歳）
氏名	天使 花子				
国籍			現住所	〒065-0013	
月額基本給				千円	北海道札幌市東区北13条東3丁目1番30号

3 「学歴」欄について

- (1) 高等専門学校、短期大学またはこれと同等以上と認められる学校卒業の学歴のすべてについて記載してください。なお、記載にあたっては、卒業証書、修了証書等を確認し、大学の学部、学科、課程、専攻、コース並びに大学院の研究科、課程、専攻、コース及び学位の種類について、学位記等に準じて正確に記載してください。
- (2) 中途退学であっても省略せず記載してください。
- (3) 博士課程を出た時点で博士号を取得していない場合の学歴は、「単位取得満期退学」と記載してください。
- (4) 学位（修士・博士）も学歴欄に記載してください。なお、記載にあたっては、上記（1）と同様に学位記等を確認のうえ、正式な学位の名称を記載してください。
また、学位論文の題名も併せて記載してください。
- (5) 外国の大学等の経歴を記載する場合は、大学等の名称や学位等はアルファベットとカタカナを併記し、国名を必ず記入してください。職歴についても同様に扱ってください。
- (6) 学生としての外国留学、大学の別科、専攻科については、学歴欄に記載してください。

<記入例>

学 歴	
年 月 日	事 項
19**年 3 月	〇〇大学〇〇学部〇〇学科卒業
19**年 4 月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻修士課程入学 「修士論文題名：*****」
19**年 3 月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻修士課程修了 修士（〇〇）
19**年 4 月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻博士後期課程入学
19**年 3 月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻博士後期課程修了 博士（〇〇） 「博士論文題名：*****」

4 「職歴」欄について

- (1) 職歴のすべて（自営業等も含む。）について記載し、職名等についても明記してください。なお、各職歴については、始期及び終期が明確になるよう記載し、現職については、必ず（現在に至る）と明記してください。始期や終期が月の途中である場合は、日にちも記入してください。
- (2) 専門分野に直接関係のある職歴については、できるだけ具体的に記載してください。
- (3) 大学設置審議会の教員組織審査において教員の資格があると認められた場合は、その審査に係る審査年月日、大学名（学部又は研究科名を含む。）、職名、担当授業科目名及びその判定の結果を記載してください。
- (4) 大学等の教員の職歴については、主な担当科目名を（ ）で付記してください。
- (5) 研究者としての外国留学、研究生・助手・聴講生等は、職歴欄に記載してください。

<記入例>

職 歴	
年 月 日	事 項
19**年 4 月	××大学〇〇部〇〇学科研究生（19**年 3 月まで）
19**年 5 月	△△大学〇〇学部講師（**学、△△学）（19**年 3 月まで）
19**年 4 月	△△大学〇〇学部助教授（**学、△△学）（19**年 3 月まで）
19**年 4 月 16 日	□□大学〇〇学部非常勤講師（△△学）（19**年 9 月 15 日まで）
19**年 4 月	大学設置審議会の教員組織審査において◇◇大学大学院〇〇学研究科（修士課程）教授（×××、△△△）M合と判定
19**年 4 月	◇◇大学〇〇学部教授（**学、△△学）（現在に至る） ◇◇大学大学院〇〇学研究科（修士課程）授業担当（**学特論、△△学特論）（現在に至る）

5 「学会及び社会における活動等」欄について

- (1) 所属学会名は、正確に記載してください。
- (2) 国や地方自治体等の審議会・委員会委員、所属している学会等での評議員等の状況について記載してください。
- (3) 学会、シンポジウム等でシンポジスト、講師、座長等を務めた場合は、その内容も記載してください。
- (4) 「学会活動」と「社会活動」で分けて記載してください。

<記入例>

学会及び社会における活動等	
現在所属している学会	
年 月	事 項
19**年 6 月	「学会活動」 ◇◇学会***委員会委員（現在に至る）
19**年 5 月	〇〇学会理事（19**年 3 月まで）
19**年 5 月	×××学会評議員（現在に至る）
19**年 5 月	第**回◇◇学会学術大会△△△シンポジスト
	「社会活動」
19**年 5 月	●●セミナー講師（19**年 3 月まで）
19**年 5 月	△△△委員会委員（現在に至る）
19**年 5 月	××××講座講師

6 「賞罰」欄について

- (1) 学会や協会からの表彰、職務上の表彰や懲戒処分、研究費の不正受給に係わる処分等を記載してください。
- (2) 記入事項がない場合は、「なし」と記載してください。

7 「現在の職務の状況」欄について

- (1) 現職が大学教員の場合、現在担当している科目等、その状況を記載してください。
- (2) 「勤務状況」には、所属の学部や大学院研究科ごとに、担当科目を記載してください。

8 「開設後の職務の状況」

何も記載しなくて構いません。

9 「氏名欄」の欄について

- (1) 「氏名」の欄に押印は不要です。
- (2) 戸籍上の氏名を記載してください（旧姓等の通称は記入しないでください）。

教育研究業績書（様式その2の1）の記載要領

1 研究分野・研究内容のキーワード

(1) 研究分野は主なものを3つ以内、研究内容を表すキーワードを5つ以内で記載入してください。

2 教育上の能力に関する事項

(1) 「研究方法の実践例」欄について

教えた機関（大学名等）、科目、常勤・非常勤の別などとともに、優れた教育方法の実践例、マルチメディア機器を活用した授業方法、学生の授業外における学習促進のための取り組み、講義内容のWeb上での公開等を科目ごとに記載してください。

(2) 「作成した教科書、教材」欄について

作成した大学向けの教科書、教材、講義で教科書として使用している著書、教材等の概要を記載してください。「研究業績等に関する事項」で記載する著書、学術論文と重複する場合は、当該著書、学術論文の欄に「(再掲)」と記載してください。

(3) 「教育上の能力に関する大学等の評価」欄について

「各大学での自己点検・評価の一環として、教育面で高い評価を受けた事実（その事由と評価内容）」「採用決定の際等における教育上の能力に関する評価」「学生による授業評価、教員同士の相互評価等をまとめたもの」「学外の評価機関等が行った評価」等、自身の教育上の能力に関する客観的評価を記載してください。

(4) 「実務の経験を有する者についての特記事項」欄について

「大学から受け入れた実習生等に対する指導歴」「企業内教育、大学公開講座、社会教育講座の講師としての講義等の概要」「所属機関や関係機関等で行った講義、講習、職員・関係者等に対する指導、海外等における留学、調査研究経験等」を広く記載してください。また、それぞれについて、対象者、受講者数、内容等を簡潔に記載してください。

(5) 「その他」欄について

大学教育改善に関する団体等での活動や教育実績に対する受賞歴等について記載してください。

大学院研究科での研究指導や研究論文審査の主査・副査等の実績は、この欄に記載してください。

3 職務上の実績に関する事項

(1) 「資格、免許」欄について

記載にあたっては免許状等を確認のうえ、正式な資格、免許の名称と番号を記載してください（看護師免許（第〇〇〇〇号）など）。

学位についても、ここに再度記載し、登録番号等も付記してください。

(2) 実務家教員についての特記事項欄について

職歴に記載した事項を中心に、担当する授業科目に対応した事項等（従事した期間、職務の内容、成果・結果等）を記載してください。

(3) 「その他」欄について

外部資金等の獲得状況は、この欄に記載してください。

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
1 資格、免許 看護師免許 養護教諭一級普通免許 修士（●●学） 博士（●●学）	19**年 5 月 19**年 3 月 19**年 3 月 19**年 3 月	第*****号 昭**養一普第**号 △△大学 修第***号 修士論文題名 「*****」 △△大学 博士甲第***号 博士論文題名 「*****」
2 特許等 なし		
3 実務の経験を有する者についての特記事項 ▲▲病院看護師	19**年 4 月～ 19**年 3 月	看護師として*****を行った。
4 その他 ◆◆大学○○学部長 文部科学省科学研究費補助金 ○○大学特別研究費	19**年 4 月～ 19**年 3 月 20**年 4 月～ 20**年 3 月	学部長として*****を行った。 基盤研究 (C) 「***に関する研究」 研究代表者：天使花子、研究分担者：○○○○ 「.....の開発」 研究代表者：天使花子、研究分担者：○○○○

4 研究業績等に関する事項

- (1) 「著書」「学术论文」「その他」の順に区分し、それぞれ年月日順（過去→現在）に、区分ごとに番号を付して記載してください。
- (2) 査読があるものについては、「著書、学术论文の名称」の後ろに「（査読あり）」と記載してください。
- (3) 共著で自身が筆頭著者の場合、「共著（筆頭）」と記載してください。
- (4) 「概要」には、著書、学术论文等の概要及びページ数について、各著書、学术论文ごとに明確かつ簡潔に200字程度で記載してください。
- (5) 共著の場合は、自身の担当部分の概要及び掲載ページを明記し、自身の氏名を含め著作者全員の氏名を当該著書、学术论文等に記載された順に記載してください。
- (6) 共著の場合で自身の担当部分を明確にできないときは、その理由を明記してください（「共同研究につき本人担当部分抽出不可能」等）

<記入例>

研究業績等に関する事項				
著書, 学术论文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, は表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書) 1. **** 2. ○○	単著 共著	19**年*月 19**年*月	××書店 ○○書店	***.....**..... *****.....*****..... P. **~××執筆 (編著 ××××、分担執筆 △△△、 <u>天使花子</u>)
(学术论文) 1. ○○○○○○ (査読あり) 2. ×××× 3. △△△... (査読あり)	共著 単著 共著(筆頭)	19**年*月 19**年*月 19**年*月	○○学会誌 **巻*号 ××大学紀要 **号 △△△雑誌 第**号	*****.....*****..... P. **~×× (△△△、××××、 <u>天使花子</u>) 共同研究につき本人担当部分抽出不可能 ***.....**..... *****.....*****..... P. **~×× (<u>天使花子</u> 、××××)
(その他) 1. 学会発表 1) ***.....	単独	19**年*月	第*回○○学会学术集会**.....**